資料3

年金委員活動の充実に向けて

令和元年１０月４日
全国年金委員研修

日本年金機構 相談・サービス推進部

日本年金機構
Japan Pension Service

年金委員活動の充実に向けて

1．年金委員（制度）の現状と課題

（1）年金委員（制度）について

① 年金委員とは

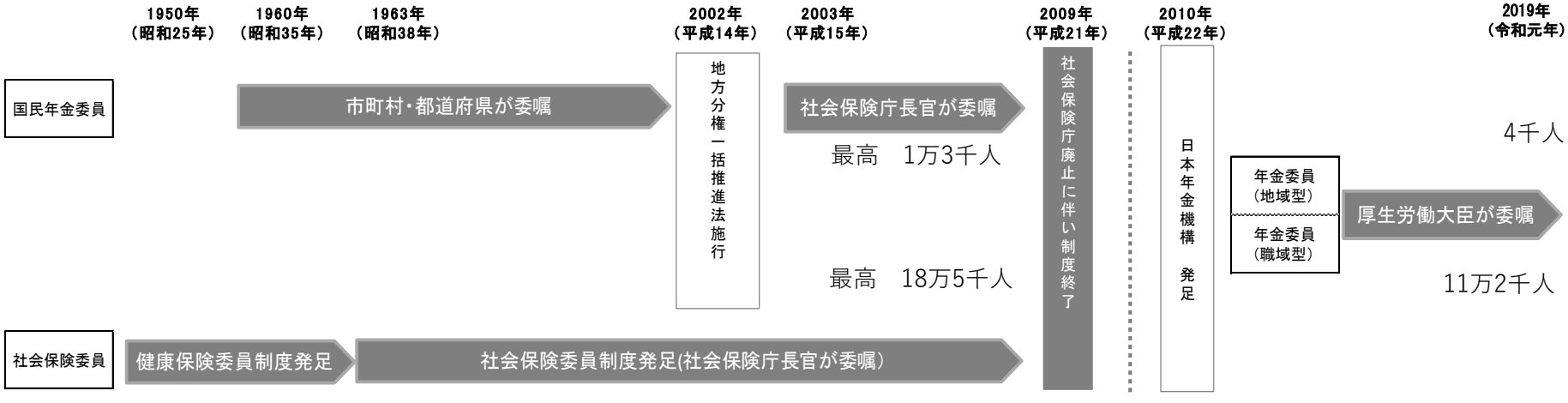
・日本年金機構法第30条に基づき、平成22年1月に設置。

・厚生労働大臣から委嘱を受けて、厚生年金保険や国民年金の事業について、事業所や地域で**啓発、相談、助言**などの活動を行う奉仕的な民間協力員。

②

区分	委嘱数（H31. 3月末）	主な活動場所	任期	年金委員への推薦条件　等
地域型	4, 240人	各地域（自治会、町内会　等）	3年（更新可）	・（推薦者）市区町村、年金事務所長、関係団体 年金事務従事者、自治会長、民生・児童委員、社労士等
職域型	112, 187人	各事業所	なし	・（推薦者）事業主または年金事務所長 厚生年金保険の事務担当者　等
計	116, 427人	—	—	—

③　年金委員制度の変遷



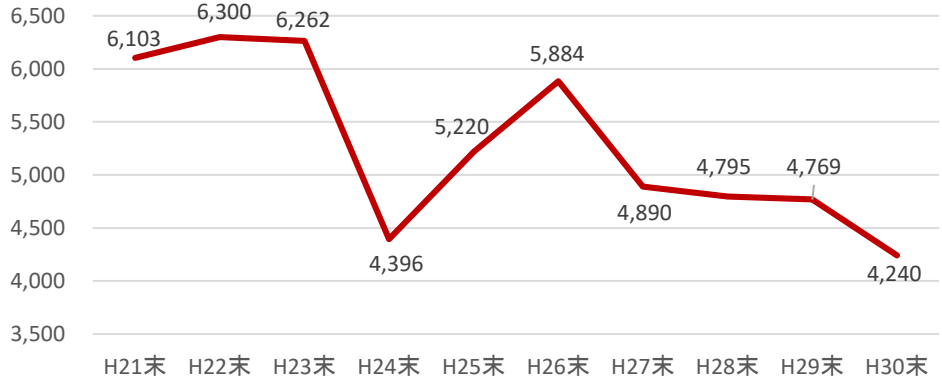
年金委員活動の充実に向けて

（２）地域型年金委員の現状

① 委嘱数：平成30年度末現在 4,240人
⇒高齢化が進む中、後継者不足等により委嘱数が減少

② 主な活動内容
・年金相談対応（町内会、老人クラブ　等）
・相談者の年金事務所、市区町村への誘導
・制度周知・啓発活動（チラシ配布、ポスターの掲示）
・自治会等での制度説明（会）等の実施

表1　地域型年金委員の委嘱数の推移



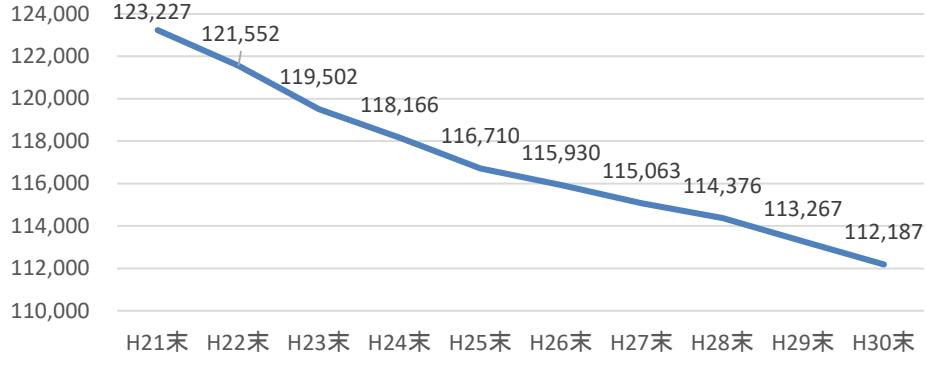
③ 主な活動支援の状況（平成30年度）
・研修会の実施：延べ301回
・連絡会（※）の開催：303回　　（※）定期的に年金事務所と地域型年金委員の打合せや、活動依頼を行う場として平成29年度から開催。
・定期的な情報提供（「地域型年金委員の活動の手引き」、各制度周知リーフレット、各地域作成の広報紙等の提供）

（３）職域型年金委員の現状

① 委嘱数：平成30年度末現在 112,187人
⇒委嘱数が減少

② 主な活動内容
・年金相談対応（事業所内）
・相談者の年金事務所、市区町村への誘導
・制度周知・啓発活動（チラシ配布、ポスターの掲示）

表2　職域型年金委員の委嘱数の推移



③ 主な活動支援の状況（平成30年度）
・研修会の実施：延べ868回
・定期的な情報提供（各制度周知リーフレット、各地域作成の広報紙等の提供）

しかしながら、これらの活動や研修等への参加は、意欲のある一部の年金委員に限られており、制度が十分に機能しているとは言い難い状況。

年金委員活動の充実に向けて

（４）委員活動の活性化に向けた主な課題

① 機構から年金委員への情報発信（活動に対するフォローアップ）の不足

⇒活動方法がわからない

⇒連携が図れない

⇒活動意欲の低下、活動の停滞

② 年金事務所における活動支援体制の強化

⇒委員への依頼内容や関与の範囲が不明確

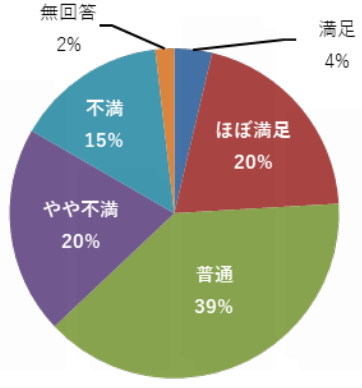
⇒連携意識の低下、活動支援の停滞

③ 委員数の減少

⇒委員数の不足による活動規模の減退

表3　平成30年度「全国年金委員研修」アンケート結果

年金事務所からの情報提供に関する満足度



年金事務所からの情報提供の頻度

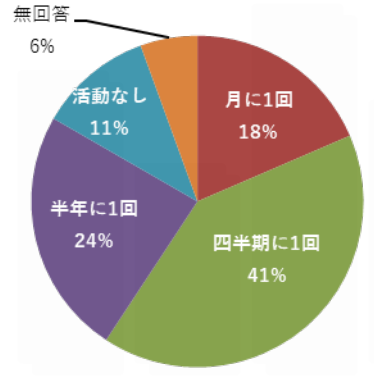
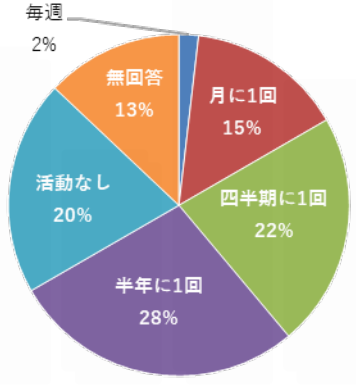


表4　平成30年度「全国年金委員研修」アンケート　自由記載欄より抜粋

●年金の話題は、世代ごとに興味は違ってくる。もう少し世代を意識して、その世代に合った情報を提供いただきたい。若い世代には、年金の意義とか、安心な制度であるとか….
●年金が毎年減少するのは何のためかとか、物価の上昇率で下がるのか、説明書があれば、年金委員の相談に役立つと思うので、それらの情報があれば助かりますのでよろしくお願い致します。
●地域型年金委員の活動指針を具体的に示してほしい。
●社保庁時代の年金は市町村と一体となり、地区組織、国民年金委員と密な連携があった。このことが保険料納付にも結び付いていたと思っている。年金事務所と市町村との間が希薄になっているのでは。
●社会保険に関する団体の関連が分かりにくい。役割分担も含め明確にしてほしい。
●研修会内容を機構のホームページに載せて、年金委員さん全員で情報を共有し、活動に役立てたら良いのではないだろうか。 ●年金事務所体制が集約されたため、委員活動が「現場」から遠ざかっている。
●定例会の打ち合わせは開催されていますが、年金制度の研修を行っていないため、住民からの相談に答えられず、年金事務所を紹介するにとどまっている委員が多い。 ●委員の増加対策をしっかり行うよう年金事務所を指導してほしい。（現在、全く行われていない） ●今回の研修への参加を1回に限らず、複数回参加できるようにすることで、活性化するのではと思います。
●地域型年金委員になって感じたことは、年金事務所との連絡、コミュニケーションが出来ていない。情報を教えて欲しいと思っています。今回、年金委員の研修に初めて参加させて頂き、他の地域の皆様の意見をお伺いし、勉強になりました。そして自分自身の未熟さも思い知りました。今後、年金委員としてどう活動していくか考えていきたいと思います。 ●もっと情報を提供して欲しい。 ●年金委員として活動しやすいように環境を作って欲しい。

年金委員としての活動頻度